

記入例

特定施設の種別及び能力ごとの数又は特定施設の使用の方法の変更をするときは、当該事項の変更に係る工事の開始の日の30日前まで提出してください。(振動規制法第8条第1項で定める軽微な変更にあたる場合は、届出不要です。) 正本・写しの計2部作成してください。

様式第3(第6条関係)

該当する方に丸をつけてください。

特定施設の種別及び能力ごとの数

変更届出書

特定施設の使用の方法

令和〇年〇〇月〇〇日

茅ヶ崎市長 殿

届出者 氏名又は名称及び住所並びに法人にあつてはその代表者の氏名 神奈川県茅ヶ崎市▲▲一▲ 株式会社 ○○ 代表取締役 ■■ ■■

該当する方に丸をつけてください。

特定施設の種別及び能力ごとの数

振動規制法第8条第1項の規定により、 特定施設の使用の方法

いて次のとおり届け出ます。

Table with 4 main rows and 8 columns. Columns include: 工場又は事業場の名称, 工場又は事業場の所在地, 特定施設の種別, 型式, 公称能力, 数 (変更前, 変更後), 使用開始時刻 (変更前, 変更後), 使用終了時刻 (変更前). Includes a callout box for '添付書類' (Attachments) with items like '特定施設の配置図' and 'その他'.

- 備考 1 特定施設の種別及び能力ごとの数又は特定施設の使用の方法に変更がある場合であっても、振動規制法第8条第1項ただし書の規定により届出を要しないこととされるときは、当該特定施設の種別については、記載しないこと。 2 特定施設の種類の欄には、振動規制法施行令別表第1に掲げる号番号及びイ、ロ、ハ等の細分があるときはその記号並びに名称を記載すること。 3 ※印の欄には、記載しないこと。 4 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。